

岩手県大槌町の林野火災による被害及び 消防機関等の対応状況（第5報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和8年4月24日（金）18時00分
消防庁災害対策本部
※下線部は前回からの変更箇所

1 発生日時等

発生日時：調査中

覚知日時：【小鍬】

4月22日（水）13時53分（釜石大槌地区行政事務組合消防本部）
【吉里吉里】

4月22日（水）16時22分（釜石大槌地区行政事務組合消防本部）

2 出火場所

【小鍬】岩手県上閉伊郡大槌町小鍬

【吉里吉里】岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里

3 出火原因

調査中

4 被害状況

(1) 林野被害

【小鍬】約228ha（4月24日6時00分時点）

【吉里吉里】約948ha（4月24日6時00分時点）

(2) 人的被害

【小鍬】軽傷1名（避難所における転倒）

(3) 建物被害

【小鍬】8棟（住家1棟・非住家7棟）※精査による増

【吉里吉里】1棟（非住家）

5 避難指示等の発令状況

大槌町：避難指示1, 541世帯3, 233名

6 消防機関等の活動状況（要員の交代等で実動員数等は異なる場合がある。）

4月22日	釜石大槌地区行政事務組合消防本部	15隊51名
	大槌町、釜石市消防団	20台96名
	県内応援隊	7隊20名
	岩手県防災ヘリ	1機

4月23日	釜石大槌地区行政事務組合消防本部	7隊28名
	大槌町、釜石市消防団	17台124名
	県内応援隊	23隊87名
	岩手県防災ヘリ	1機

4月24日 釜石大槌地区行政事務組合消防本部 12隊47名
 大槌町、釜石市消防団 8台50名
 県内応援隊 19隊71名
 岩手県防災ヘリ 1機

※災害派遣要請を受けた自衛隊大型ヘリ4機、中型ヘリ2機においても上空偵察及び消火活動を実施

7 緊急消防援助隊の活動等

(1) 緊急消防援助隊の活動規模 (合計11道県342隊1,225名)

(令和8年4月24日17時00分時点)

	指揮支援部隊	陸上部隊	航空部隊
岩手県	札幌市消防局、 仙台市消防局	青森県、宮城県、秋田県 山形県、福島県、茨城県 栃木県、群馬県、東京都、 新潟県	札幌市、宮城県、秋田県 福島県、栃木県、新潟県
	合計4隊26名	合計338隊1,199名	合計6機

(2) 緊急消防援助隊の活動状況

4月23日 8時30分 消防庁長官から以下の県(市)に対して出動の求め

【統括指揮支援隊】

宮城県(仙台市消防局)

【指揮支援隊】

宮城県(仙台市消防局)

【航空小隊】

青森県、秋田県

10時50分 仙台市消防局の統括指揮支援隊、指揮支援隊が岩手県に向け出動

12時30分 消防庁長官から以下の県に対して出動の求め

【航空小隊】

宮城県

14時00分 岩手県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の出動要請

14時00分 消防庁長官から以下の県に対して出動の求め

【都道府県大隊】

宮城県

22時25分 消防庁長官から以下の道県(市)に対して出動の求め

【指揮支援隊】

北海道（札幌市消防局）

【都道府県大隊】

青森県、秋田県、山形県

4月24日 6時50分 消防庁長官から以下の県（市）に対して出動の求め

【航空小隊】

福島県、栃木県、新潟県

13時05分 消防庁長官から以下の都県（市）に対して出動の求め

【都道府県大隊】

福島県、茨城県、栃木県、群馬県、東京都、新潟県

8 消防庁の対応

4月22日 19時20分 消防庁防災課長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次
応急体制）

4月23日 8時30分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応
急体制）

10時30分 消防庁職員3名を大槌消防署に向け派遣

<連絡先>

消防庁災害対策本部 広報班

電話：03-5253-7513

03-5253-7521